

うちゅうせん通信

広報係 2019年8月17日(土)発行 第14号

☆2019年今後の例会予定☆ 毎回土曜日、14時開始

7月27日 8月17日 9月28日
10月19日 ※12月14日 1月25日
2月15日 ※3月14日

場所は仙台市天文台
(2階・学習室)
※場所:市中心部(サボセン予定)

☆ 仙台市天文ボランティア会報 ☆

星空 ◎:好天 △:僅かに観望 ×:不可 ●:屋内のみ(中止のものは記載していません)

実施日	観望会実施場所	参加人数	開始時刻	終了時刻	星空	投影	スツ	天候	主な内容
★ 7. 13(土)	えぼしリゾート	7名	19:10	20:10	×	有	2名	曇	雲間から見えた、月齢11の月がわずかに見えた程度
★ 7. 20(日)	えぼしリゾート	4名	19:10	20:30	×	有	2名	曇	下界は雲海、上空も雲に覆われ、星に会えない観望会!
★ 7. 21(土)	えぼしリゾート	3名	19:10	20:30	×	有	2名	曇	濃霧、夜景も見えない天候でロックガーデンも足場が悪い状態
■ 7. 27(土)	例会(第4回)	6名	14:00	15:30	-	-	-	-	7月の観望会の状況と8月観望会担当スタッフの希望調査・調整
☆ 7. 27(土)	えぼしリゾート	8名	20:10	21:00	△	有	2名	曇	曇天から、天気急変、徐々に星が見えだし最後は最高の星空に!
★ 7. 28(日)	えぼしリゾート	39名	19:10	20:30	×	有	2名	曇	蔵王の山並みに沈み行く乙女座のスピカだけ。望遠鏡で地上の星!
★ 8. 3(土)	えぼしリゾート	54名	19:10	20:10	△	有	2名	曇	日中天気が良く参加者が多かったものの雲の変化に振り回された
☆ 8. 7(水)	青葉城址(仙台七夕)	多数	17:00	20:00	△	有	5名	曇	武将隊とのコラボ、薄雲を通して七夕の七日月と木星が見れた!
☆ 8. 9(金)	えぼしリゾート	35名	19:10	20:15	△	有	2名	曇	天候に恵まれず短時間で半月と木星を見れたがまた雲に覆われた
☆ 8. 10(土)	えぼしリゾート	40名	19:10	20:10	◎	有	3名	曇	3ヶ所同時開催予定が、一ヶ所中止となったが天候は回復した!
☆ 8. 10(土)	作並小・新川分校	15名	19:10	20:10	◎	有	3名	晴	思い入れのある学校でのキャンプで星空も満喫出来ました。
★ 8. 11(日)	えぼしリゾート	4名	19:10	20:30	×	有	2名	雨	悪天候であきらめる人が多い中、残ったひと家族へのスライド説明
☆ 8. 12(月)	えぼしリゾート	60名	19:10	20:30	△	有	3名	晴	薄雲りの月のクレーターを見る程度でペルセウス座流星群は見えず
☆ 8. 13(火)	えぼしリゾート	14名	19:10	20:30	◎	有	3名	曇	曇りで下界も見えない状況から次第に好天に雲間から観望できた
■ 8. 17(土)	例会(第5回)	3名	14:00	15:30	-	-	-	-	8月の観望会の状況と9月担当スタッフの希望調査と調整

☆ 観望会のおすすめ - 令和元年 -

★ えぼしリゾート・観望会【2019年7月13日(土)・報告:永井】

曇り空のため、えぼし側で予約者に電話で確認したところ、行って見るが現地で状況を見て判断するとの事でした。参加者の判断で中止になる可能性もあり、と言う事で到着を待ちました。到着後、星は見られないだろう事、最悪の場合夜景も無理かも・・・と説明、せっかく来たので昇りますというのが結論でした。ゴンドラで上へ、持参した天体写真を並べ、プロジェクターとパソコンをセットし到着を待ちました。念のため屈折望遠鏡をセットしたら、月齢11の月が雲間から見え最初に見て頂きました。天体写真を選んで貰った後、夏の星空説明、その後、写真を見て貰いながら天の川や惑星の話をしました。参加された横浜と東京のお客様より、楽しかったし勉強になりましたの感想を聞くことが出来ました。人数は少なかったが熱心な方々だった様な・・・帰り仙台までの道のりは大変スムーズで、今までで一番でした。暫くお天気が悪そうなのが気になりますが、めげずに頑張りますよ!

★ えぼしリゾート・観望会【2019年7月20日(土)・報告:伊川】

えぼし到着時は曇り空ながら雲間から靑空も見え少し期待しましたが、石子グレンデは視界がほとんど見えない雨とのこと。18時半過ぎゴンドラに乗り込み頂上へ向かいました。ゴンドラの中から下界を眺めるとえぼしで初めて見る美しい雲海が!! 到着後パソコンを準備し、夜景を観てもらよう望遠鏡セッティング。参加者の女性4名様には写真説明、雲海堪能、暗くならない前にロックガーデンを観て頂き、幸福の鐘?の音色だけを残しゴンドラに乗り下山しました。

★ えぼしリゾート・観望会【2019年7月21日(日)・報告:大石】

今日もえぼしに向かう途中、遠刈田付近から濃霧の中を運転して到着。石子付近も濃霧、夜景も見えない天候でロックガーデンも足場が悪い状態のようでした。前から予約をしていた親子3名が到着して、判断に迷っていました。せっかく来たので、と言うことで、ゴンドラに乗り込んで準備をしました。到着後、参加賞の写真を選んでもらいました。「夏の星空」の説明と星座物語「オリオンとさそり」のプログラムで行いました。親子の方は、山形から来られたそうでお子さんは2歳でした。熱心に説明を聞いたり、物語を楽しんでもらえました。(たぶん)晴れた日に、星を見てもらいたいなあ、と思いました。

☆ えぼしリゾート・観望会【2019年7月27日(土)・報告:永井】

天の川の写真を見てもらいながら、晴れたらこんなのが見られたんですよ・・・なんてやっていたら、外のスタッフから「土星が見え出した」との声! 夜景も満足に見えない状況だったので信じられない気持ちで外に出て、望遠鏡で土星を見てもらいましたが、4人程が見たところで土星は雲の中・・・しかたなく室内に戻ってもらい、土星・木星の写真で説明を始めたところへ、今度は「木星が見え出した」との声・それを合図に再び外へ・・・木星の辺りがハッキリ見えており、赤いアンタレスをはじめさそり座の上部もハッキリ見え出していました。望遠鏡で全員が木星を見たところで、土星も見え出し、先ほど見られなかった方にも見てもらう事が出来ました。1回目何人かしか見られなかったことで責任を感じていたため「ホッとした!」との声がすごく印象的で耳に残りました。小さいお子さんを始め、土星のインパクトは凄いです。説明の要もないほどでした。そうこうして居る内にさっきまでの雲が嘘だった様に、夏の三大角、北斗七星、北極星、昇って来たカシオペアと出て居る星がすべて見え出すまさに奇跡と言う言葉がぴったりの状況。そんな状況下でタイムアップとなり、煌々としたライトの明かりで星は何にも見えなくなったのでした。短時間では有りましたが、今夜の参加者の満足度は間違いなく高いものがありました。別れの時の「今度また来ます」の言葉がそのこと物語っていました。流れ星を見た方もいらっしゃいましたし・・・天気急変・も今夜の様子は歓迎ですネ!

★ えぼしリゾート・観望会【2019年7月28日(日)・報告:永井】

今夜みられる木星・土星やその他の星々の説明をした後、今夜は見られることを確信し、望遠鏡を見る時の注意なども説明し、外に出ました。ところが意に反し、薄明が残っているのと、期待した木星土星が雲の中・と言う最悪の状態です。そうこうする内に土星が見え出したので、屈折の方に導入し始めて4人目位でまた雲の中です。時折見える星の名前や明るさ・星までの距離などを説明していましたが見られる星も時折の状態が続くのでした。外におられても結構ですし、室内に戻って七夕のお話などをしますので、よろしかったら・と促したところ半数以上の方が室内に・・・そこで七夕物語を中目さんにお願ひし、若干補足説明してから、再び外へ出てもらいました。空の状況は相変わらずで、時々あちこちの雲が切れるのはほんの短時間のみ。時折見える星や星座の話などで場をしのぐ状況でした。最後の手段で、ズーム望遠鏡を出してもらい仙台の夜景を覚えてもらう事に。仙台新港の観覧車などが見られ喜んでもらえたようです。また屈折望遠鏡を仙台空港に合わせ見てもらい、子供も大人も大喜び。そうこうして居る内に、えぼしの担当者から「あと10分ほどで帰るゴンドラが動き始めます」のコールがありました。残念ながら空は何も見えなくなり散会となりました。蔵王の山並みに徐々に沈み行く乙女座のスピカだけが長時間光っていたのが皮肉に感じられました。

☆ 観望会のように

☆ えぼしリゾート・観望会 【2019年8月3日(土)・報告:西口】

事前申込は29名でしたが、日中天気良かったためか、参加者がどんどん増えました。しかし、ゴンドラで上がる頃から曇り出し、夜景も見えない状態に。写真を選んでもらい、見える(はずだった)星の説明をして、外に出てもらいました。木星・土星が見えていたので急いで望遠鏡をのぞいてもらいましたが、すぐ雲が厚くなったため、室内で七夕のお話。再び外に出ると、結構晴れ間が広がっていて、木星(ガリレオ衛星4つ)、土星、夏の大三角、アルビレオ、北斗七星などを楽しんでもらいました。花火(柴田町?)も見え、参加者も満足だったと思います。それにしても、山の天気は本当に変わりやすいと実感しました。

☆ 仙台七夕ナイト・青葉城址観望会 【2019年8月7日(水)・報告:永井】

仙台七夕三日間、仙台武将隊が青葉城址で実施する恒例の「七夕ナイト」に今年も参加しました。今年は、仙台七夕の中日と伝統的七夕(旧暦の7/7)が一致した珍しい年だった事から、今夜を希望したものでした。例年お天気が悪く、一昨年は大雨、昨年は中雨?とお天気に見放されていますが、今年も予報は曇りで心配される状況でしたが...? 到着した時は山形からのグループの演武で盛り上がりつつありますが、来場者は雨が無かった勢か200名は超えていたと思われました。内容は、武将隊と並んで七夕の話や、晴れたら見える筈の木星・土星の説明などをした後、政宗公の騎馬像近くのの広場に布陣した5台の望遠鏡で星空観察会の開始です。何とか薄雲を通して七夕の七日月が見られるだけでしたが、条件が段々良くなり、クレータが綺麗に見られる状態となり、皆さん大喜びでした。そのうちに木星も見えだし、縞模様やガリレオ衛星を見て貰うことが出来たのは何よりでした。土星が最後まで雲の中だったのが残念でした。雨は降らなかったものの、湿度が多い上に気温も高く、不快指数はかなり高かったものの、参加された大勢の方は武将隊との交流を思いきり楽しんでおられた様でした。

☆ えぼしリゾート・観望会 【2019年8月9日(金)・報告:西口】

えぼしに向かう途中から雲が増え出し、ちょっと厳しそうな予感。でも最近、山の天気は変わりやすいと実感しているので、月だけでも見られることを願ってスタート。夏の星空の説明が終わった頃、外は全く星が見えない状況で、仕方なくベランダから夜景を楽しんでもらいました。仙台空港の滑走路、仙台港のあたりが綺麗に見えました。そうこうしているうちに星がポツンと見え出しました。外に出ると夏の大三角が顔を出し、その後、月、木星・ガリレオ衛星、アルビレオ、アンタレスなどを見てもらいました。流れ星を見れた方もいました。

☆ えぼしリゾート・観望会 【2019年8月10日(土)・報告:小林】

雨の予報もあり、どうかな?とと思っていましたが、晴れました。前回と同じように、山小屋に入る前に、望遠鏡で月と木星を見てもらいました。月はまぶしいくらいに成長されていました。室内説明のあと、外に出て、星座の位置説明を行った一連の説明が、判り易かったようです。望遠鏡では、土星、アルビレオも見えてもらいました。土星の輪が一度で分かった方、視力にあわせたピントでわかる方、さまざまですが、やはり「輪」の威力はすごい!土星、小さいのに、「輪も見える!」と皆さん、満足されていました。降りるゴンドラで、「子供は『見えた』と、いうのが多くてそっけない反応が多い。」と、話題になりました。確かに、大人の方が、テンション高く「みえた!すごい!」と。あるご家庭は「ママ、望遠鏡買って」と、旦那さまが言ってました(笑)そう思いますよね!ちなみに、うっすら雲がかかっていたのと、半月の威力で、天の川は心で見ました。流星は飛んだかどうか、明るくてわかりませんでした。それでも、よく見えた方だと思います!

☆ 新川分校・観望会 【2019年8月10日(土)・報告:西口】

山形県境に近いニッカの工場からずっと入った所に今日の会場がありました。現在休校中で、来年度から上愛子小に統合されるとのこと。そんな思い入れのある学校でのキャンプでした。望遠鏡をセットしたあと、カレーをご馳走になりました。飯ごうで炊いたご飯の美味しいこと。雲が出て来そうだったので、まず望遠鏡で月、木星、土星を見てもらい、体育館へ。挨拶の後、今日見える星などの話をし、外に出てもらいました。天頂が開けてきて、夏の大三角、アルビレオ、アンタレスなども見えてもらいました。やはり土星を見たときの反応が良かったですね。家が近所だという年配の方も熱心で、木星の縞模様やガリレオ衛星を見て感動していました。その昔、段ボールで望遠鏡を作り、苦労しながら木星を見たことがあるそうです。子供たちは星を十分楽しんだ後、お風呂の時間だったのですが、それが何とドラム缶風呂!ととても気持ちよさそうでした。新川分校のあたりは東側は少しだけ街明かりの影響があるものの、星を見るのにはとても良い場所でした。今日は月が明るすぎましたが、条件が良ければ天の川も見えそう。

★ えぼしリゾート・観望会 【2019年8月11日(日)・報告:永井】

仙台からの女性二人組は、現地到着後「晴れたらまた来ます」と言って帰って行きました。ペンション泊まりの一家4名が間違いなく来られる連絡があったと言う事で、待つことしばし・到着は19時を少し回っていました。受付でどうされるのか?確認・上へ行くことに相成りました。4人に対し、今月の星空を大石さん・選んで貰った写真が全員オーロラだった事から、オーロラの動画を写しながらの説明をしましたが、何時かは行って見たいと仰る位でしたから、質問も有りましたし、特にお母さんの関心が高かった様でした。ゴンドラ乗り場までの帰りも傘が必要でした・と言う事で月も星も夜景も全て霧の中・こんな日でもお客様の希望ですから...満足してお帰りでしたので、やった甲斐は有りました。

◆ 編集後記 ◆

◆今年の梅雨は、雨の日が多く日照時間の少なさが記録になるほど不順な天候に悩まされましたが、観望会ももろに影響を受け星を観てもらうことが難しく、担当された方は大変な思いをされたのではないのでしょうか。現在、青森勤務である私は毎日星が輝き、少雨のため水不足が心配される青森との違いを、今年により一層、強く感じています。(辺)

